

日本ビオトープ協会 2014

ビオトープ No. 33

特集「震災復興と自然再生」



ミズアオイ・津波被災消滅からの再生(岩手県釜石市鶴住居地区)
写真 野澤日出夫副会長 提供



特定非営利活動法人

日本ビオトープ協会

目 次

頁

巻頭言

植物の世界の復興

平塚 明 1

特別寄稿

岩手県の震災被害と復興計画・進捗について

佐々木 和延 2

会員投稿

北九州市・響灘ビオトープ ～多様性に富む生物の理想郷～

後藤 恵之輔 6

シリーズ連載

ビオトープのいきものたち ーその19ー コウモリとその調査 『iBats』のこと

野澤 日出夫 10

協会活動状況

各地区委員会<8地区>活動報告

各地区委員長 12

活動報告・お知らせ等

事務局 15

協会活動状況・連載コラム

連載コラム「田んぼのいきものたち」 第4回 田んぼのトンボたち

立川 周二 16

◇ 表 紙 説 明 ◇

2011年3月11日甚大な被害を受けた釜石市鶴住居地区で、以前から、協会員・BAの加藤直子さんとそのグループで保護活動を進めていたミズアオイが汚泥を被り消滅。平塚明協会特任顧問のご指導のもとに、汚泥の中に含まれた種子を協力者の田んぼに移植して見事に再生され開花したもので、次なるミズアオイビオトープ場所を模索中です。

